



第3回大規模災害対策協議会を開催しました！

2023年11月30日に第3回大規模災害対策協議会を日本赤十字社千葉県支部会議室で開催し、日本赤十字社千葉県支部より4名、千葉県生協連より9名が参加し、懇談をおこないました。



全体的様子

はじめに、日本赤十字社 千葉県支部 野村事業部長より、お互いの活動を共有して災害時における連携を深めていきたいとあいさつがありました。続いて、千葉県生協連尼崎専務より、近年さまざまな災害が発生しているが、本日の懇談を機会に災害時に迅速に対応できるように日本赤十字社、各生協と顔の見える関係づくりをすすめていきたいとあいさつがありました。

日本赤十字社千葉県支部の伊藤係長より令和4年度における日本赤十字社千葉県支部の活動について以下の内容の報告がありました。

- ① 医療救護体制の充実・強化として医療救護班等の常備、災害医療に必要な知識・技術の研修、防災関係機関との連携強化、救護看護師の育成等をおこなっていることの報告がありました。また、被災者ニーズに応じた救援物資の備蓄と配布について、災害ボランティアセンターの運営について説明がありました。
- ② 地域における防災対応力の向上として赤十字防災セミナー等を開催したことの報告がありました。救命・健康・安全意識の向上、超少子高齢化への対応、障がい者へのサポート強化、赤十字ボランティアの育成強化、豊かな心をもった青少年の育成強化、国際活動の推進等さまざまな活動をおこなっていることの報告がありました。
- ③ 令和5年台風13号に伴う大雨への対応について、報告がありました。

質疑として「一般企業に向けた救命救急の講習について」「災害物資の備蓄について工夫されていること」「幼児安全法における職員向けの研修について」「実践的な研修について」「災害ボランティアの状況について」等の質問があり、感想も含めて懇談をおこないました。

千葉県生協連より10月に開催した地域生協部会（大雨被害への対応に関する懇談）の報告があり、コープデリ連合会の西村課長よりBCP対応チェックリストの説明がありました。その後、各参加者より事前アンケートに関する報告がありました。次回は2024年3月7日（木）を予定しています。

以上